

基盤研究 (A) 「アンデス文明における権力生成と社会的記憶の構築」
基盤研究 (B) 「生物考古学資料にもとづく古代アンデス社会の複雑化過程の解明」
2016 年度合同研究会プログラム

日時 2017.3.17 (金) 13:30~17:50・18 (土) 10:00~12:00

会場 国立民族学博物館 2 階 第 6 セミナー室

3 月 17 日 (金)

- 13:30-13:40 「プロジェクトの趣旨説明」 関雄二
- 13:40-14:10 「パコパンパ遺跡における儀礼的製作と廃棄に関する一考察－饗宴共伴資料の分析を中心に－」 荒田恵
- 14:10-14:20 質疑応答
- 14:20-14:50 「パコパンパ遺跡出土土器の分析－2016 年度概報－」 中川渚
- 14:50-15:00 質疑応答
- 15:00-15:30 「パコパンパ遺跡とクントウル・ワシ遺跡における埋葬の比較と考察」 関雄二
- 15:30-15:40 質疑応答
- 15:40-15:50 休憩
- 15:50-16:20 「パコパンパ遺跡における儀礼的な暴力行動－ritual sacrifice の 1 例－」 長岡朋人
- 16:20-16:30 質疑応答
- 16:30-17:00 「骨資料からみるパコパンパ社会－ヒトを含む動物の利用－」 鶴澤和宏
- 17:00-17:10 質疑応答
- 17:10-17:40 「パコパンパ遺跡の食性推定－2016 年サンプリング試料を加えた再考察－」 瀧上舞
- 17:40-17:50 質疑応答

3 月 18 日 (土)

- 10:00-10:30 「北部ペルー、形成期早期 2 遺跡の有機遺物分析の概要」 鶴見英成
- 10:30-10:40 質疑応答
- 10:40-11:10 「アンデス形成期の神殿後背地－ネペーニャ谷からの展望」 芝田幸一郎・宮野元太郎
- 11:10-11:20 質疑応答
- 11:20-12:00 来年度の調査計画について